

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 大間町の下水道における防災・安全対策の実現

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合性	
I. 目標の妥当性 下水道事業計画に基づく処理場整備は概成しており、今後は効率的な維持管理・運営を図ることとしているものであり、上位計画との整合性はとれている。	○
I. 目標の妥当性 地域課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	
I. 目標の妥当性 効率的な管理・運営と地域住民の生活環境の改善及び、公共用水域の水質保全を目的とした処理場における機械・電気設備長寿命化計画の目標をたてている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	
II. 計画の効果・効率性 機械・電気設備長寿命化計画の目標達成に向けた定量的指標を設定している。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性 定量的指標は、処理場における機械・電気設備の長寿命化対策状況を的確に捉えており、効果的な管理・運営に適した指標である。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、効率的な下水道施設の管理・運営に係る事業としており、計画の目標と整合している。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	
II. 計画の効果・効率性 事業実施により、衛生面等居住環境の改善及び公共水域の水質保全が見込まれ、かつ地域全体の自然環境、生活環境の改善が期待できる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 下水道事業への期待度は高く、事業実施のための環境整備は図られている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民・民間等の活動・関連事業との連携による事業効果発現の確実性）	

事前評価

チェック欄

III. 計画の実現可能性

他事業である合併処理事業と連携し、町全体の汚水処理施設整備の促進を図り、早期の汚水処理人口普及率の向上を目指すこととしている。

○